

職種別学習会（看護師 薬剤師 その他のスタッフ 向け）

呼吸器に役立つメディカルアロマセラピー

講師：JMAA 日本メディカルアロマセラピー認定講師 JMAA 九州支部代表 ながい ありさ 先生

<メディカルアロマセラピーとは>

～JMAA（日本メディカルアロマセラピー協会）HPより引用～
特定非営利活動法人日本メディカルアロマセラピー協会(JMAA)は、最近、流行しておりますイギリス式アロマセラピーとは異なる、フランス・ベルギーで医療として認められているメディカルアロマセラピーを実践している団体です。



アロマセラピーには二種類あることをご存じでしょうか？

一つは、花やハーブの香りの効果でほっとリラックスするイギリス式「アロマセラピー」。私たち日本メディカルアロマセラピー協会が提唱・啓蒙しているフランス式「メディカルアロマセラピー」です。名前の通り、メディカルアロマセラピーは香りだけではなく、精油の力で病気になる前の不調な体のケアや、病気とは認められない症状を改善する「代替医療」です。

そもそものアロマセラピーは、1928年フランスの科学者ルネ・モーリス・ガットフォセが、実験中にやけどをした際にラベンダーの精油を用いたことから生まれました。『アロマセラピー』と名付けて出版したこの療法が、メディカルアロマセラピーの起源です。

さらに1961年、精油を植物油に希釈（薄めること）してマッサージする方法が編み出され、美容やストレス解消・癒しを目的とするアロマセラピーが提唱されました。これがイギリスに伝わりましたが、医療としては認められずに、リラクゼーションとしてのアロマセラピーが定着したのです。特に日本ではフランス式はとてまもなく、マッサージや癒しがアロマセラピーの代名詞になっていますが、「メディカルアロマセラピー」は成分を直接体に取り込み、治療するので、効果の違いはいうまでもありません。

みなさんも、ぜひメディカルアロマセラピーに触れ、その効果を実感してみてください。

メディカルアロマセラピーで注意すること

日本の法律では、皮膚に塗布するものには「化粧品」、飲用するものには「食品」の認可が必要になります。皮膚塗布や飲用の場合には、それぞれ認可のある商品を選ぶことが必要です。

通常「精油」は雑貨扱いであり認可は取られていません。精油を皮膚塗布したり飲用したりする場合は、自己責任によって自分自身に行うことが基本となります。そのため、使用上の注意を守り、しっかりした分析表が添付されたものを選ぶことが必要です。

<学習会の内容>

当日は JMAA 認定講師で九州支部代表のながい ありさ先生による講演、ハンドマッサージ実践、アロマ製品作成を行います。

日頃の疲れた心と体を癒す時間を過ごすことができるひとときになることと思います。

<講師紹介>

ながい ありさ先生

JMAA 九州支部代表/長崎校 Antyusa 主宰

- JMAA 日本メディカルアロマセラピー協会認定講師
- NARD・JAPAN 認定アロマイストラクター



■経歴

- NBC 長崎放送入社後、20 数年にわたりアナウンサーとして勤務。
 - 1998 年 10 月、メディカルアロマセラピーの世界 14 カ国の機関である NARD（ナード：本部ベルギー）の日本支部 NARD JAPAN（ナードジャパン）設立を知り、勤務するかたわら東京のスクールへ通う。
 - 1999 年 06 月、ナード認定メディカルアロマアドバイザー資格取得。
 - 師事していたナード特別講師・吉田氏が NPO 法人「NPO 法人 JMAA 日本メディカルアロマセラピー協会」設立後、自動的に JMAA に在籍。
 - 2001 年 08 月、日本メディカルアロマセラピー協会認定スペシャリスト資格取得。
 - 2002 年 03 月、日本メディカルアロマセラピー協会認定講師資格取得。
 - 長崎支部・長崎校認定を受け、「Antyusa（アンチューサ）」と名付ける。
同時に、長崎で協会認定アドバイザーまでの資格が取得できるシステムを作る。
 - 2004 年 9 月、NBC 長崎放送退職。
 - 現在、九州支部代表としてスクールレッスン・カウンセリング・各種セミナーなど展開中。
-